



させぼ夢大学

発行 ● させぼ夢大学
広報委員会
事務局 / 〒857-0863
長崎県佐世保市三浦町4-30・松蔵ビル3F
TEL.0956-25-9555
FAX.0956-25-9545
sasebo_yumedai@yahoo.co.jp

お尋ねテレホン 25-9556

夢のつづき

させぼ夢大学会報

No.173 <2009・5>

平成21年度
第2回

2009年 5月19日(火)

アルカスSASEBO 大ホール

●開 場 午後 5:30
●夢のひろば 午後 6:00
●講 演 午後 6:30

今回は、映画、舞台、TVドラマをはじめ、「さんまのスーパーからくりテレビ」などのバラエティー番組に出演し、抜群の存在感と愛らしいキャラクターとして人気を集めている女優、中村玉緒さんをお迎えします。

玉緒さんは、映画「景子と雪江」でデビューされました。その後、数々の映画に出演されていますが、実力派女優として脚光を浴びたのは、なんとと言っても迫真の演技を見せた「大菩薩峠」でしょう。その作品でブルーリボン助演女優賞を受賞されました。

その後、憧れの勝新太郎さんと出会い、結婚。物事を予定どおりに進める玉緒さんと予定があっても突発的に行動される新太郎さんは、正反



対の性格だったといえます。しかし、玉緒さんは、勝さんの映画づくりに対する情熱に心を共にして、どんなことがあっても、夫を信じ、妻として支えつづけられたのです。

「人生は予定外のことがばかりです。だからこそ生きるって面白いし、価値があります。そして、いくつになっても学ぶことはたくさんあります。だから、明日も楽しみでっせ!」といわれます。

いつまでも若々しく可愛い玉緒さん。今日は、どんなお話を聞かせていただけるのか楽しみです。きっと笑いの中に、私たちに感動と明日への元気を与えてくださることでしょう。

なかむら たまお
講師 ● 中村 玉緒氏

テーマ ● 女優として 妻として 女として



次回のご案内

- と き / 6月18日(木)
- 講 師 / ソプラノ歌手 サイ・イェングアン氏
- テーマ / ベストアルバムコンサート

●中国大連生まれ。中国音楽学院歌劇科修了。世界に愛されるコロラトゥーラソプラノ。平成元年、日中合作オペラ「魔笛」に「夜の女王」役で出演。歌唱・演技共に世界最高のはまり役として、世界の巨匠に高く評価される。平成4年、東京藝術大学の平山郁夫学長から招聘され来日。日本を代表する数多くの交響楽団や指揮者と共演。その透明感溢れる爽やかで美しい歌声は、世界中の著名な指揮者や演出家から高い評価を得ており、世界的なアーティストとして活躍している。今回の公演は平成17年5月に続き2回目。

今月の講演は「第3火曜日」です。

今回の講演は70分間の予定

中村 玉緒氏のプロフィール

●京都市生まれ。祖父は中村鴈治郎、父は2世中村鴈治郎。兄扇雀は3世中村鴈治郎。「景子と雪江」(松竹)で映画デビューして以来、映画の魅力にとりつかれ大映に入社。そこで勝新太郎さんと結婚。「橋のない川」で第5回日刊スポーツ映画大賞助演女優賞受賞、「大菩薩峠」でブルーリボン助演女優賞受賞。

近年は映画、舞台、ドラマ、バラエティー、CMと活動も幅広く、京女としての日本的感性と現代的感性をあわせ持つ独特の個性で、世代を問わずお茶の間の人気を得ている。





講師の森本 敏氏



三行感想文
夢のとびら

■いつもの分かり易い口調乍ら、鋭い視点で世界重要地域の情勢分析をされたが、米国クリントン長官の置かれている微妙な状況や、ロシアの対日資源戦略への対処法、北朝鮮ミサイル問題は冷静な対応が必要等々示唆に富み、頷けるものであった。
花高1丁目●土井 芳生

■「九十九詩人」のやわらかなメロディーの後、私にとって難しい話でも、わかりやすく、厳しい現実での日本の生き方、世界が平和に生きる為、オバマ大統領の手腕への期待、中東の問題、中国の統治、そして北朝鮮の国内政情…最後に日々の生活をしながら現実の政治と向き合い、日本の培った伝統の継承をと結ばれた。少しでも日本のそして世界の情勢に関心を持たねばと感じた時間でした。
船越町●田代 昌代

■今、戦争をしている国の実情がよく解りました。今夏、広島と長崎の記念日にオバマ大統領が来日されることを期待します。
塩浜町●内田 萌子

■国同士の思惑の絡みが国の首長によって左右され、国民の知らぬ間に相手を傷つけ、苦しみを与えている。色々の国、そして人々のしがらみと言うのでしょうか。今日の講演で、今まで違った見方、新しい感覚、物事に対する考え方の礎をお教えたいただいた気がいたしました。世界に目を向けるキッカケにしたいと思います。
折橋町●田口 清紀

■堅いお話になるのではと案じていましたが、世界の事情が少しですが分かりました。今日の演奏のジュピターをみんながきれいと感じる日がきたらいいですね。
木風町●西 照美

■豊富な経験をもとにわが国の外交問題ほか、国際政治等分かりやすい解説調の講話、楽しく興味深く聴くことができた。さらにわが国から見た、米国、ロシア、中国、ヨーロッパ、韓国、北朝鮮等との関係等、あらゆる方向からの分析に納得した。もう少し講話を聴きたかった。
天神町●青木 哲夫

■政治も疎い私ですが、ページをめくる様に順序だてた講演。北朝鮮・中国・ロシア・アメリカ・EU・中東等、地図を描き説明して頂き、各国の諸問題、外交問題など、よく理解できました。冷静に穏やかにお話され、時間が瞬く間に過ぎてしまいました。この様な出会いを計画された夢大学に感謝致します。お世話して下さいのスタッフの皆様、ありがとうございました。
天神4丁目●亀井テツ子

■阿久 悠作詞、羽田健太郎作曲というゴールデンコンビの不朽の名作「九十九詩人」も、すっかり「夢大学」の看板となり、心豊かな人生を送り、生涯青春を満喫する夢大学生の、天国まで届けとばかりに朗々と歌うさまは圧巻だった。
光月町●国松 仁志

夢大学より世界を観る

大湯町 松尾 真彦

18期開講式、久々に妻と受講できる至福の時を期待して出席。まずは、スタッフの方々のさわやかな笑顔が嬉しい。エレクトーン演奏に始まる素晴らしいセレモニーに、気持ちは高揚し「夢」へ誘われていく。厳粛な中で国歌斉唱は、学者としての心を新たにす。これまでの素晴らしい実績に立ち、更なる飛躍を目指す近藤理事長の格調高いご挨拶「夢と希望と生きる感動を、更にさわやかな文化の風香るふるさとを」との熱い思いに共感。学生の一人として参加できることを

誇りにも思う。

朝長市長さんは、各界一流の講師と18年の実績を「地域文化向上に多大な貢献」と讃え、感謝の言葉を添えられた。

講演は北朝鮮のミサイル発射の後だけに、関心をもって拝聴した。「夢を語るには相応しくないと前置きし、アメリカの国内事情とオバマ氏の使命・中東・EU・ロシア・中国、そして北朝鮮。利害や思惑が錯綜する厳しい現状を、歴史的背景をも踏まえつつ分かりやすく解説。これまで消化不良だった外交問題が見えてくる思いがした。人は生きるために永遠に争い

複雑怪奇な国際情勢を

森本敏氏



続けるのかと根源的な思いも過る。しかし、努力なしでは平和は生まれないことも事実だ。「相手を知り己を知れば百戦危うからず」平和国家を標榜する日本、毅然とした姿勢を貫きたいものだ。

夢のひろば

◆ 日 時 / 5月19日(火) 午後6時00分～20分
 ◆ 演 目 / 女声アカペラアンサンブル演奏
 ◆ 出 演 / 「アカペラアンサンブル Rin」
 (長島由紀子 浦田暢子 永石伸子 辻真由美 岩崎鮎生)

◆ 出演者(団体)紹介

《Rin》は、平成20年4月に発足した「NPO法人・SASEBO 音楽家振興協会」の声楽会員で結成されている女性だけのアカペラ(無伴奏)アンサンブルグループです。昨年8月の当協会主催「ふれあいコンサート」での結成をきっかけに、アルカスSASEBOでのロビーコンサートなどで演奏をしています。

それぞれがソロとして演奏活動を行っていますが、《Rin》では、各々のもつ声の特徴を生かしながら、アンサンブルのおもしろさ・難しさを感じつつ練習に取り組んでいます。「声」というシンプルかつ女声の繊細な響きに乗せて、日本語の美しさを皆様にお届けできればと願っています。

今回は、懐かしい童謡・唱歌等に加え「九十九詩人」を当協会会員の編曲により、アカペラで演奏いたします。

私たちの歌声が、皆様の心に“りん”と響きますように…。

◆ 曲 目

- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| ○ ふるさと | 作詞/高野辰之 | 作曲/岡野貞一 | 編曲/信長貴富 |
| ○ 朧月夜 | 作詞/高野辰之 | 作曲/岡野貞一 | 編曲/信長貴富 |
| ○ 美しき天然 | 作詞/武島羽衣 | 作曲/田中穂積 | 編曲/信長貴富 |
| ○ 九十九詩人 | 作詞/阿久 悠 | 作曲/羽田健太郎 | 編曲/小川貴之 |
| その他 | | | |



開講式でのエレクトーン演奏

緊迫する国際情勢!! 無関心ではいけない。

「ああ、そうなんだ」

鹿子町 宮原 恵子

今年度最初の夢大学。今年は友人二人も加わっての参加となり、感動を分かち合える相手が出てきて楽しみも増えました。すばらしいエレクトーン演奏から始まり「エレクトーン」についてと改めて感激!

そして、いつもテレビで拝見していた森本敏氏の講演は期待以上でした。国際情報や社会情勢についての知識や経験に基づいた、プロフェッショナルとしての話は分かりやすく、講義を受けている学生の気分でした。つたない知識でテレビや新聞を見てもなかなか自分の問題としてとらえられなかったことが、今回「ああ、そうなんだ」と納得。中東問題にしても紛争の根

講演を聴かれた感想をお待ちしています! ※締め切りは講演日の1週間後(必着)

初講雑感

田原町 藤井 文夫

今年もまた留年してしまつた。この夢大学は単位取得もなく、自らの見識、人格を磨き、豊かな人生を送ればよいというのだから楽しい。今年こそ、全講義に出席し、全科目レポート

深さを実感し、生きていることの幸福を痛感しています。しかし、不安定な世界情勢の中、これからは日本も国際社会で生き抜くためには外交が重要で、その根底には国民一人一人の責任が関わっているのだから、個々では何ができるとい

ものではないが、まずは関心を持って見ていくことだと思えます。深く読み取ると、そこには人間の本能と欲望が蠢いていると喝破された。私達は終戦後二度と戦争はしないと誓った。人間尊重と平和主義の考えがあった。しかるに世の中無常、常に動いている。国際紛争に明け暮れ、また戦争へと転がり始めているように感

を書くことが出来れば自らを誉めてやろうと思う。今回は幸先よく初回から出席できたことを嬉しく思った。

さて、今回の森本講師は緊迫を増す国際情勢のさまざまな動きを読み切り、すいすいと縫う様に結びつけ、近未来を解説してみせた。成程そういう事かと目からウロコの感が多々あった。

世界では今も貧困と無教育、病氣と無知、人が人を殺し合っている現実がある。深く読み取ると、そこには人間の本能と欲望が蠢いていると喝破された。

私達は終戦後二度と戦争はしないと誓った。人間尊重と平和主義の考えがあった。しかるに世の中無常、常に動いている。国際紛争に明け暮れ、また戦争へと転がり始めているように感

感動のオープニング!

京坪町 東 裕子

いつもながら味わい深い近藤理事長のご挨拶に続き、細やかな配慮ある朝長市長のご祝辞。そして大宇宙に吸い込まれるがごとくエレクトーンでの「ジュピター」の演奏の見事さ、日本の春の花「さくら」の演奏にも胸に熱いものを感じ、21年度の素晴らしいオープニングでした。

さすが、国際政治の権威である森本講師の淡々とした世界情報の解説で、先日来から、北朝鮮から打ち上げたものが人工衛星かミサイルかで物議を交わされているが、大変、興味深く拝聴しました。東大、九大生でも学べないであろう素晴らしい講師陣に恵まれた今年の第18期「夢大生」。私は、この一年をマナー違反することなく受講することを宣誓して、ボランティア活動でお世話くださる皆様に心より感謝申し上げます。

「平和な社会を引き継ぎたい」

京坪町 太郎浦 幸子

素晴らしいエレクトーンの演奏にいざなわれて開講式は始まり、厳肅な雰囲気の中で「君が代」は、久々に何とも言えない緊張感をもたらしてくれた。近藤理事長をはじめスタッフの皆様のご尽力のもと、18期の学生として出席出来たことをよるこび、加齢現象ともうまく付き合いながら、今年も無欠席でありたいと念じた。

さすが安全保障、防衛、国際政治、外交問題のスペシャリスト! レジューメも無しに90分をフルに活用して解りやすく話された。最初から「あまり楽しい話ではない」と断られたが、テレビ・新聞等で見聞きする主要な国・地域が抱えている問題点を指摘された。

身近なところでは、北朝鮮が衛星に見せかけてミサイルの実験をしたことに触れられ、そのタイミングは金正日のリーダーシップを内外に誇示するためだったのではないかと断じられた。最後にすべての国の平和は努力により勝ち取るべきもので、日々を過ごしながら周囲を見つめ、いやなことから逃れることなく、子孫に伝統と歴史のある平和な社会を引き継ぎたいと結ばれた。



ふるさと 北松紀行

2

千灯籠地蔵まつり

江迎町史談会 会員
森下 武彦

毎年八月二十三、二十四日の二日間、正午になると子どもたちが木彫りのお地藏様を神輿に乗せて、「ワッショイ、ワッショイ」と元氣な掛け声とともに寿福寺の山門を出て嘉例川へと下り、皆で神輿を囲んで勢いよくお地藏様に水をかける。そのあと子どもたちは神輿を担いで町中をねり歩き、沿道の家々ではバケツやホースでお地藏様の行列に景氣よく「力水」をかける。この「力水」をかけて貰うと風邪を引かないと伝えられていて、水をかける者かけられる者の喚声と笑い声が交錯して、夏の暑さを忘れさせる、子どもが主人公のまつりである。

江迎にはこのお地藏様にまつわる昔話が語り継がれている。今から約五百四十年ほど

昔、平戸松浦氏二十一代領主天叟公が江迎の栗越に「龍瑞庵」という庵をひらいて隠棲されたおり、木彫りのお地藏様を天叟公が自ら刻まれたものと伝えられている。天叟公の時代からさらに百年ほど過ぎたある夏の日、子どもたちがこのお地藏様を近くの川に持ち出し、浮き代わりにして遊んでいた。するとそれを見つけた役人が驚いて子どもたちからお地藏様を取り上げ、お堂の中に戻して鍵をかけてしまった。ところがその夜から役人は高熱にうなされて寝込んでしまった。周りの者がどんなに手を尽くして看病しても役人の熱は一向に下がる気配はなかった。そんなある夜、役人の夢枕にお地藏様が

出てきて「もつと子どもたちと遊びたい」と告げた。それを聞いた家人が急いでお堂からお地藏様を出して子どもたちに返してやった。するとたちまち役人の熱は下がり病氣も治った。

それ以来、毎年この祭りが行われるようになり、江迎の人々に親しまれてきた子ども好きなお地藏様は、元氣な子どもたちに担がれて水浴びをしてこられた。

また、この地藏祭りにはむかしから各家々でお盆に飾つ



千灯籠地蔵まつり

事務的ヒント



●去る4月16日の開講式と森本敏さんをお迎えしての第1回講演会はアルカスが満席近くになり、自分づくりに励まれる学習意欲旺盛な会員の皆様に支えられ、熱気に包まれて、盛会のうちに終了いたしました。理事長も開講のあいさつで「したたかに、しなやかに今の時代を生きるために夢大学が目指す『自分づくり』こそが私たち一人一人の生活の中に、夢と潤いをもたらすのだと思います。……感動のない人生はありません。夢大学を通じてさらに多くの感動を得たいと願っています。」と申し上げました。

●学生証は何色？

昨年度は銀色、今年の学生証は金色です。オリンピック上はありませんが、ワンランク上の燦然と輝くゴールドに躍進しています。1年毎に色を対照的にしていますので間違いなく！

また、学生証忘れの方には会員に限り当日学生証を発行します。代理出席（学生証を借りての入場）は学生証そのものが無いと入場できません。

●次のようなご意見をいただきました。お互いしっかりと受け止めたいと思います。

◎開場時刻について
原則として5時30分に開場し、受講生の入場受付を開始します。それまでの時間は出演者のリハーサルや諸施設の点検等が行われています。毎回早くから多くの方が並んでおられる状況です。準備が整えば開場を早めます。

◎優先者席について

この席は下肢などがご不自由な方のために特別に大ホール1階後方に設けています。ご本人

8時になり森本さんは「時間が来ましたが後5分だけ」と言われて続けられた。その時中央部で前列から4〜5番の席の女性が二人退席された。（講師にはちゃんと見えたと思います）理由は何であれ大変失礼だと思いました。時間に制約され、時間が来たら席を立たなければならぬ人は、目立ちにくいところに席を取られたらいいでしょうか。

※原文のまま掲載します。